

虹のかけはし

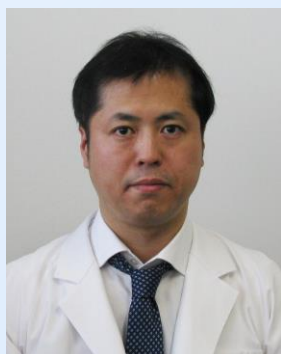


〒528-0074

滋賀県甲賀市水口町松尾 1256 番地

TEL：0748-62-0234（代） FAX：0748-63-0588

<http://www.kohka-hp.or.jp/>



常勤医師 3 名による
呼吸器内科立ち上げ



呼吸器内科医長
樋上 雄一

当院における呼吸器内科診療はこれまで非常勤医師による外来診療のみの体制でしたが、平成 30 年 4 月より私を含めた常勤医師 3 名で正式に呼吸器内科を立ち上げることとなりました。

呼吸器内科では主に肺癌、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、間質性肺炎、気管支喘息、気胸、感染性肺疾患などを中心に専門的な診療を行っています。肺癌は癌死亡の第一位を占め、いまだに予後不良な疾患ですが、分子標的治療薬や免疫療法の登場により長期生存可能なケースもみられます。診断は主に気管支鏡検査によって行われ、病期により呼吸器外科や放射線治療科と連携して治療にあたります。

COPD は主に喫煙によって引き起こされる肺の炎症性疾患で、本邦では死因の第 9 位を占める疾患です。診断は主に呼吸機能検査を使用して行います。早期に診断し適切な治療介入を行うことによって、QOL の改善や身体活動性の向上、生命予後の改善などが期待できます。自覚症状としては咳や痰、労作時の息切れになりますが高齢者に多い疾患ですので、息切れなどは年齢相応と考えると放置しているケースが多々あります。そのため積極的に呼吸機能検査を行って早期診断に努める必要があります。

間質性肺炎は、何らかの原因により肺胞の壁に炎症や損傷を来たし線維化していく慢性進行性の疾患です。その中で最も予後不良とされるのが特発性肺線維症で平均生存期間は約 3~5 年とされています。予後は非常に不良ですが抗線維化薬の使用により呼吸機能の低下速度を抑え、急性増悪を予防する効果が期待できます。

患者さんによっては呼吸器疾患の進行により慢性呼吸不全に至り在宅酸素療法や在宅 NPPV（非侵襲的陽圧換気）療法が必要となるケースが出てきます。高齢者が増えていく日本では、在宅医療がますます重要となってきます。

そのため、当圏域の地域医療を担うスタッフの方々と連携をはかっていきたいと考えていますのでよろしくお願い致します。

第63回 健康講座を開催しました

～平成30年3月3日～



運動の方法について講師の実演がありました。

今回の講座では「リハビリテーションとリハビリ栄養」をテーマとし、当院のリハビリテーション科医長 平田知大医師より講演をさせていただきました。

77名のご参加を頂きました。

多数のご参加ありがとうございました。

講座案内

次回も多数のご参加お待ちしております

健康講座開催のお知らせ

第64回

日時：平成30年6月23日（土）

午後2時～3時30分

場所：公立甲賀病院 診療棟2階講堂

甲賀市水口町松尾 1256 番地

テーマ：「ロコモって何？ サルコペニアって何？」

講師：公立甲賀病院 医師：整形外科部長 西原秀紀

定員：120名

受講料：無料



第65回

日時：平成30年9月8日（土）開催予定

～編集後記～

ご無沙汰しております。気がつけば前回から約2年半が経過していました。月日というものは早いものです。月日の早さで言うと私事にはなりますが、ついこないだまでお腹の中で元気に動いていた子が今月で2歳になりました。その記念に赤ちゃん筆を作ろうと美容室に行ったところ、髪の毛の量が少なかったため前髪を5cmもカットされおかつ頭になってしまいました。当初は短すぎたと凹んでいましたが、本人は意外にも長かった前髪が短くなり、スッキリしたのか鏡を見ては嬉しそうに笑っていたので良かったと思いました。

虹のかけはしですが、今後は年2回の発行を目指して、診療科案内や健康講座・研修会の案内、報告を掲載していきたいと考えていますので、引き続きよろしく申し上げます。（Y）